



# 絆

学校便り NO1  
令和4年4月28日  
奄美市立住用中学校

## 『学び』で可能性の扉を開く住用中

### 住用から世界の空へ

校長 原 憲正

4月6日(水)に新任式, 始業式, 入学式を執り行い, 1年生4名, 3年生7名の合計11名で令和4年度が始まりました。

その少し前, 道路に面しているフェンスに ANA の新しい社長に就任された芝田浩二さんを応援する横断幕が掲げられました。芝田さんは, ここ住用中学校の卒業生です。先日, その大先輩から生徒へメッセージを頂きました。そこには, 「皆さんの前途は洋々たるもので, 無限の可能性を秘めています。ぜひ, 良く学び, よく遊び, 将来を見据え, 世界にも目を向けつつ自身の可能性を高めていってください。」とありました。

今年度, 住用中学校は学校教育目標を大きく変えて【未来を拓くために学び続ける生徒の育成】とし, 【『学び』で可能性の扉を開く住用中】をスローガンとして新たに掲げました。

『予測不能な未来社会を生きていくためには, 変化に対応する柔軟な姿勢が必要です。そのためには自分自身を常にアップデートしていく必要があります。私たち人間にとってのアップデートとは「学ぶこと」。これからの学校生活では, 日々の授業はもちろんのこと, あらゆる活動に主体的に取り組み, その経験から数多くのことを学び, そして自分の中にある, まだ開かれていない可能性という名の扉を一つでも多く開いていってください。』このように始業式では, 生徒の皆さんにお話ししました。

奇しくも芝田さんは, まるで住用中の新しい学校教育目標とスローガン, そして私が話したことを知っていたかのようなメッセージを, 生徒の皆さんに送って下さいました。

住用から世界の空へ羽ばたいていった先輩からのエール。生徒に未来を切り拓く勇気を与えてくれます。わたしたち職員10名も, 生徒一人一人に世界の空へ飛び立てるような『たくましく生きる力』を身に付けさせるとともに, 活気に満ちた特色のある学校づくりに力を尽くすことで家庭や地域の期待と信頼に応えてまいります。これからも住用中の学校教育活動へのお力添えを, どうぞよろしくお願いいたします。


### 中学生活のスタート!



4月6日(水)に令和4年度住用中学校入学式を挙行いたしました。厳粛な雰囲気の中で, 式辞, 告辞, 来賓祝辞, 所崎佳乃さんによる生徒代表歓迎の言葉, 原心葉さんによる新入生代表誓いの言葉が行われ, 入学する4名を祝う温かい式となりました。

### 令和4年度住用中学校職員

【令和4年度職員】 ※青字は今年度転入職員です。

校長	原 憲正	
教頭	重井 昭人(数)	
1年担任	栗林 知美(国・美)	
3年担任	加 俊郎(数・理・技)	
1年副担任	林 尚樹(社・体)	
3年副担任	時田 三紀(英・家) (大和村立大和中学校から)	
養護教諭	峯崎 麻理子	
校務員	徳永 明子	
事務職員	長瀬 爽 (鹿屋市立吾平中学校から)	
非常勤講師	里村 直美(音)	

よろしくお願いいたします。

### 転入職員の紹介



令和4年度の転入職員の紹介です。

時田 三紀 教諭が大和村立大和中学校から本校へ赴任となりました。英語, 家庭を担当し3年生の副担任です。これから学校や地域のためにご尽力をいただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## 芝田浩二社長からのメッセージ

住用中学校在校生、11名の皆さん、こんにちは

私は、小学校5年から住用小学校で学び、その後住用中学校を卒業しました。川や、山、海で遊び、友と学び、スポーツにも励み、その事が今日に至る私の大きな糧となりました。

皆さんの前途は洋々たるもので、無限の可能性を秘めています。是非、よく学び、よく遊び、将来を見据え、世界にも目を向けつつ自身の可能性を高めて行って下さい。

卒業後のこれまでを振り返り、今、思うところを3つ皆さんにお伝えしたいと思います。

1. 奄美、住用の豊かな自然環境の下、暖かい地域の見守りの中で学べる事に感謝し、自信と誇りを持って進みましょう。

1) 私はこれまで多くの外国を訪ね見聞して来ましたが、奄美の自然は世界を見渡しても比類無き素晴らしい宝です。豊かな自然は、やさしくおらかな心を育んでくれます。

2) D&I (多様性の尊重と受容・共生) は社会や企業において重要なテーマです。集落、地域社会が一体となって子供を見守る奄美の文化のおかげで、皆さんには、期せずしてD&Iの素地がしっかりと備わっています。

2. 井の中の蛙にならず、大海を知りましょう。

1) 子供の頃、よく母に「井の中の蛙大海を知らず」との諺を聞かされました。現状に安住すると、自身の成長は停滞します。視点を大きく世界へ向け、精進しましょう。

2) 中学時代、私の成績は奄美では上位でしたが、学校での授業時間に全集中した記憶があります。中学時代、私の成績は奄美では上位でしたが、鹿児島市内の高校入試時の成績は550人のなかで、中の下でした。新しい大海を知る一歩となりました。

3. 良く学び、よく遊びましょう。

1) 皆さんの将来の可能性を広げる意味からも、基礎学力の充実は大切です。学習方は個人により千差万別ですが、私は家での勉強はあまりせず、学校での授業時間に全集中した記憶があります。

2) 放課後は、バレーボール、相撲、卓球、など様々な活動に参加しましたが、多くの気づきがありました。11名というハンディはありますが、是非スポーツにも励んでもらいたいと思います。

令和4年4月  
ANAホールディングス株式会社  
代表取締役社長

芝田浩二

【芝田社長からのメッセージ】



【芝田さんの社長就任を祝して横断幕を張る同窓生】



【生徒から芝田社長への感謝のメッセージ】



【感謝を伝える中学生】

4月2日(土)に住用小、住用中学校出身の芝田浩二さんのANAホールディングス代表取締役社長就任を祝して、同窓生の皆さんが本校の掲揚台の後ろに横断幕を張りました。

その際、芝田さんに後輩へのメッセージをお願いしたところ、すぐにメッセージを送って下さいました。『住用の素晴らしい自然や環境で学べる事に感謝し、自信と誇りを持って進むこと。』『井の中の蛙にならず大海を知りましょう。』『よく学びよく遊びましょう。』などの言葉をいただきました。

大先輩のメッセージは生徒にとって将来への目標と大きな励みになりました。

## 小中合同安全教室



【交通安全教室の様子】

4月20日(水)3校時に住用駐在所の山下さん、住用支所の東さん、富岡さんの協力をいただき、小中合同で交通安全教室を行いました。始めに山下さんから様々な奄美市での事故の事例などを教えていただいた後、小学校3年生までの児童は横断歩道の安全な渡り方、小学校5年生以上の児童と中学生は自転車の安全な乗り方や点検の仕方を学習しました。今回学んだことを生かして安全な登下校を心がけていきましょう。

## 命を守る避難訓練



【へき地保育所の幼児も一緒に避難】



【避難に必要なことを確認】

4月11日(月)に住用へき地保育園と合同で地震・火災・津波を想定した避難訓練を行いました。授業中に地震が起き校内で火災が発生、グラウンドに避難したところで保育所の幼児と合流し、津波に備えて一緒に学校の裏山の高い所へ避難しました。その後教室に戻り、非常時の対応等を学びました。奄美でも1月に津波警報が出て多くの人が避難しました。自然災害への備えについて、生徒はさらに意識を高めたようです。

## 5・6月の主な行事

5/3 (火) 憲法記念日

5/4 (水) みどりの日

5/5 (木) こどもの日

5/6 (金) 避難訓練(不審者対策)

5/9 (月) 3年実力テスト(10日まで)

5/24 (火) 修学旅行(3年~26日)

5/25 (水) 自然体験学習(1年~26日)

6/2 (木) 高校説明会(市中学校)

6/8 (水) 歯と口の健康教室